



SEVEN

Complete Edition



SEVEN

Complete Edition



# SEVENTH

KANTAI COLLECTION FANBOOK BY URAFMO



最近建造された  
戦艦の子よ。

うわ、すごい  
強そう…

怖い顔  
してるよね…

当然よ

世界のビッグ7で  
呼ばれてるん  
だから

長門さんの妹？



長門さんチヨ  
こえーもんなあ…

あなたが  
それ言っちゃ  
ダメでしょ  
天龍ちゃん…!!



はじめまして、  
陸奥です。

よろしくね！



し・失礼  
しましたあつ！

私、そんなに  
怖い顔…

してる  
かなあ？…

陸奥

てつ提督！  
お疲れ様  
です！

私たちの  
提督は、とても  
頼もしくて

どうだ、  
鎮守府には  
なれたか？

皆の憧れです。

かつこよくて

そうか、  
それは良かった

もちろん、  
私も…



それじゃあ  
次の出撃まで  
ゆっくり休むんだぞ

ガキヤ

はっ

優しいな、  
提督…

ちよつと

邪魔よ



あつ  
ごめんなさい  
…っ

!



霧島さん…  
「艦隊の頭脳」と  
呼ばれる艦娘

確か今提督の  
秘書艦をしてる…

じ  
ー  
っ

な  
なに?

陸奥さん…

長門さんの  
妹さんにしては  
随分チャラチャラ  
してるわよね。

ニニ

えっ…

その髪の色は  
なに？



艦隊の士気に  
係わるから  
少し見た目には  
注意なさい

なによこの人  
余計なお世話…

別に私は…



あなた…  
提督に気が  
あるんでしょ？  
わかるわよ

き・急に  
何の話ですか…

でもお生憎様

あなた提督の  
好みじゃない  
みたい

え？





提督は知的で  
控えめな女性が  
好みなの。

気に入った艦娘は  
すぐ執務室に  
呼んで可愛がって  
くれるのよ。

あなたみたいに  
火力だけが取柄の  
燃料大食らいで…

目つきの悪い  
厚化粧が  
気に入られる訳  
ないじゃない？

その超ミニも  
色仕掛けの  
つもりかしら？

そっ

そんなんじや  
ないっ…

ば

いやらしい…  
あんたみたいなの  
新入りが

物欲しそうな顔で  
執務室の前を  
うろついてんじや  
ないわよ

鏡見て出直して  
らっしやい

やる気？  
上等じゃない

掛かって  
らっしや…

霧島くん





来てるのかい？  
入りたまえ



…失礼致します

加チャ



えー  
なんて  
言ったのー？

でねー  
そしたら  
不知火ちゃん  
がねー





うわ  
やっぱり陸奥さん  
怖いね

うん…  
すごい顔  
してたね…

違う


私…  
そんなんじや  
ないのに

提督や  
みんなと

仲良く楽しく  
頑張りたい  
だけなのに


陸奥





お姉ちゃん…

どうしたのだ  
さっきの衝撃での  
体たらくは



ごめん  
なさい…

私たちは  
世界最強の  
姉妹艦なのだぞ。

あのような事では  
国民の信頼に  
応えられん。

…何かあったのか？



うまくみんなと  
馴染めなくて  
…へへ

!



くだらん



我々の存在意義は  
比類なき力を  
戦いで示すこと

ただ  
それだけだ

それだけで  
艦隊も国民も  
ついてくる



あれー  
むつちゃん  
じゃん？

むつちゃん…？

しまかせ…ちゃん

なにやってんの？  
ひなたぼっこ？

ん？…う、うん  
そんな感じ…

チヤッ



私も休憩  
しよっかな！

島風ちゃんは  
私の事怖く  
ないの？

なんでって…

…なんで  
だろう？

なんで？

え？

変な  
むつちゃん





どんなに  
嫌われても

しまかぜは  
速く走るよ！

そうだ

悩む事なんて  
無かったんだ

私はビッグ7の  
ひとり。

恋愛だとか、  
友達だとか  
考えちゃダメなんだ。

我々の存在意義は  
その力を戦いで  
示すことだけだ



私は強く  
あり続けなければ  
いけないんだ…!



あら、帰還？

随分派手に  
やられたわね



ビッグ7とも  
あろう戦艦が  
大破して  
帰還だなんて…

ええっ  
ホントに!?



ホントだって！  
ひとりで  
○○地域を制圧した  
らしいわよ…

一人で…？  
ありえない…！

陸奥さん！

すごいです！

ひ、ひとりで…？

陸奥さんが  
帰って来た！

陸奥さん！

敵旗艦4隻を  
相手に…？

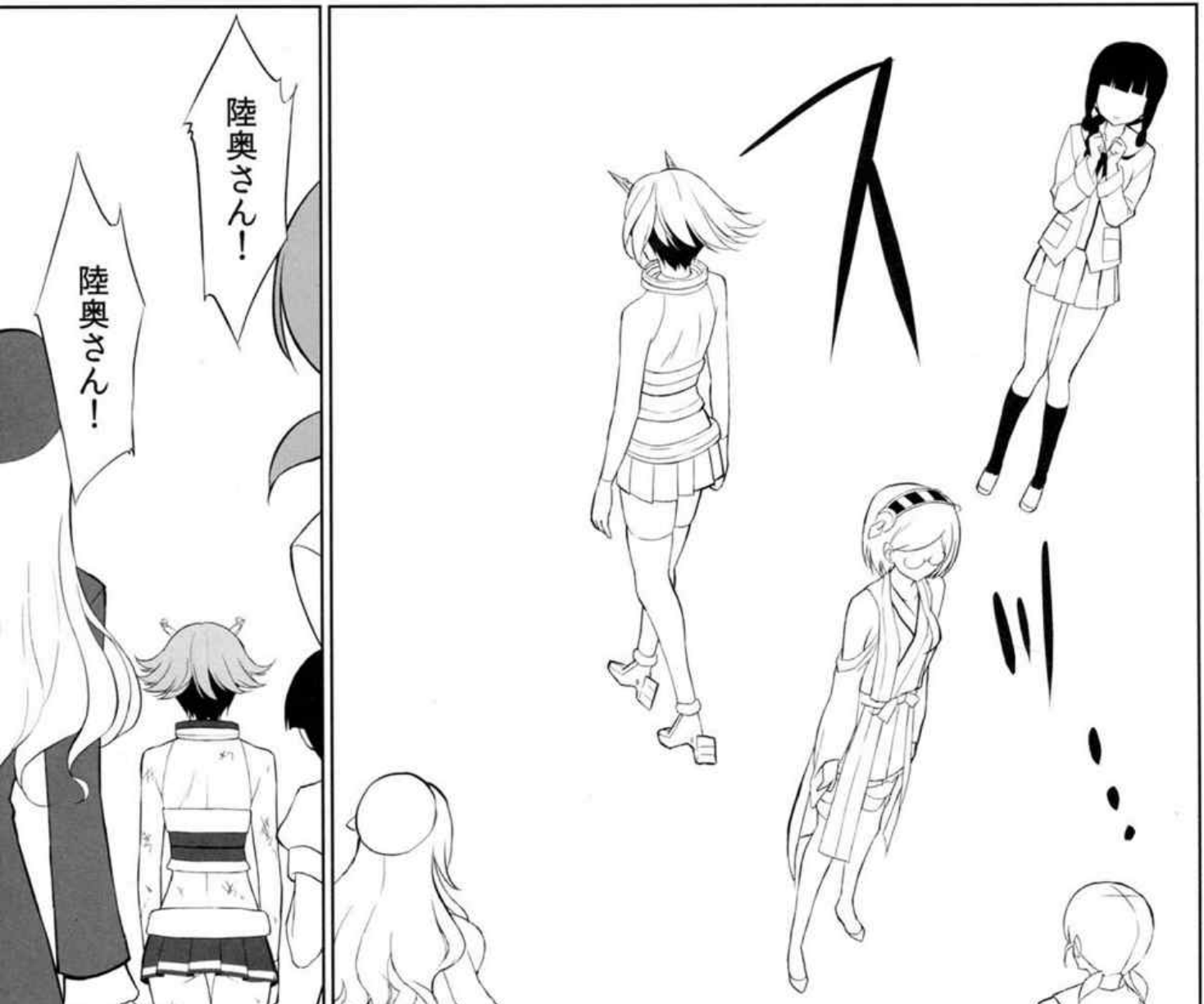
そんな無茶な  
出撃聞いて  
ません！  
提督が指示する  
訳がないわ！

勝手な事を…

出撃許可は  
おりています。

提督は  
私の力を  
信頼してくれた







おかえり  
むつちゃん!




ただいま

To be continued...




SEVEN2



お姉ちゃんが  
…

轟沈？



私達は最後まで  
長門さんと  
戦うつもり  
だったのに…

霧島さんが  
邪魔をしたんです！



長門さんを見捨てて帰るって

これは命令だ……って

あの人は冷たい人……

自分が助かるためなら長門さんを見殺しにする事も躊躇わない。

本当に、見捨てて逃げたの？





そう…ね。



間違いない…わ

私は…  
長門さんを見捨てて逃げた

私には  
艦隊を守る  
義務があった…





本当は  
この場であんたを  
スクラップに  
してやりたいけど…

二度と…

私の目の前に  
立つな…!!





す、鈴谷

はい？

次の出撃は  
あなたよ。  
準備なさい。

あー  
旗艦霧島さん  
でしたっけ

なんか  
やだなー

私も  
見捨てられ  
ちゃうんじや  
ないですかー？

ちよつ  
鈴谷！



ドオオオ...




出来ません！  
長門さんだけ  
残すなんて...！

私も  
戦います！

お前なら  
わかるだろう  
霧島




我々が  
束になっても  
勝ち目はない。



私が一人で  
時間を稼ぐ事  
くらいなら  
できそうだ。

お前たちは  
帰還しろ。




できません！  
そんなこと！

長門さんが  
いなくなったら、  
わが鎮守府は  
どうなるんですか！



お前が――



これからは  
お前が  
皆を導くんのだ

お前ならできる。

生きて帰れ  
霧島――

長門さん…

私は  
あなたのように  
聡明でも  
屈強でもありません

/// /// ... -

私だって  
お前が思ってるほど  
強くないよ霧島

そんなこと  
ありません！  
長門さんは我々  
憧れの最強艦です！



私はビッグ7のひとり。

自分が弱いなどと言っては  
いられないだけの事だ

守るべき仲間たちが居る

その事が私を強くしてくれる。

皆が私を強くさせてくれるんだ

霧島、お前にもわかる時が来るさ。

大丈夫、お前は強くなる。



ビッグ7の私が  
保証する

長門さん

やっぱり私には  
無理みたいです。

私は  
強くなれない





何をやって  
いるんだ  
霧島！



霧島さん、  
またやっちゃった  
みたいよー

一人で艦隊の足  
ひっぱって  
もう少して大変な  
事になるところ  
だったんだって。


あーあ。



「艦隊の頭脳」だなんて  
その気になっちゃって  
かわいいそうなもんね。

もともと大した人じゃ  
なかったもんね。

長門さんと同じで  
早いうちに建造された  
戦艦だったから  
身の程わきまえずに  
背伸びしちやっ  
たんでしょね。



私前から  
好きじゃなかった  
あのひと。

私もー  
細かい事に  
口うるさいしき、  
何様？って  
思ってたわよ。

提督のため  
仲間のために

どんなに嫌われても  
強く皆を  
率いて行こうと  
思ってた

思ってたけど

やっほりできない

私にはできない

私に皆を導く  
力なんてない……!

助けて  
お姉さま

この広い海の  
どこかに  
漂っているであろう  
まだ見ぬ私の  
家族。

助けて

はやく私の  
そばに来て

私はもう  
駄目みたいです。



このままじゃ  
わたし

はっ

こわ  
壊れてしまう

はっ

はっ



ダメ戦艦!

おねえさま

おねえさま

エセ優等生!

おまえが死ねば  
良かったのに!



おねがい

助けて……!!





霧島：  
私のかわいい妹。

待たせちゃって  
ゴメンネ…



おねえ…  
さま…？



お姉ちゃんが  
来たからには、  
もう大丈夫デース。

あなたはゆっくり  
休みなさい？





よく  
頑張りましたネ

おねえちゃん、  
ずっと見てましたよ



あなたは  
立派な子。

金剛型に  
恥じない  
すばらしい妹

ワタシ、これから  
いっぱい自慢しちゃい  
マース



ほろ

ほろ



お姉さま

うわあ  
あん

…で、  
誰デスかー？

ワタシの大切な  
妹をいじめたのは？



**To be continued...**



SEVEN 3

それでは  
今日の演習を  
始める

戦艦陸奥!

はい!

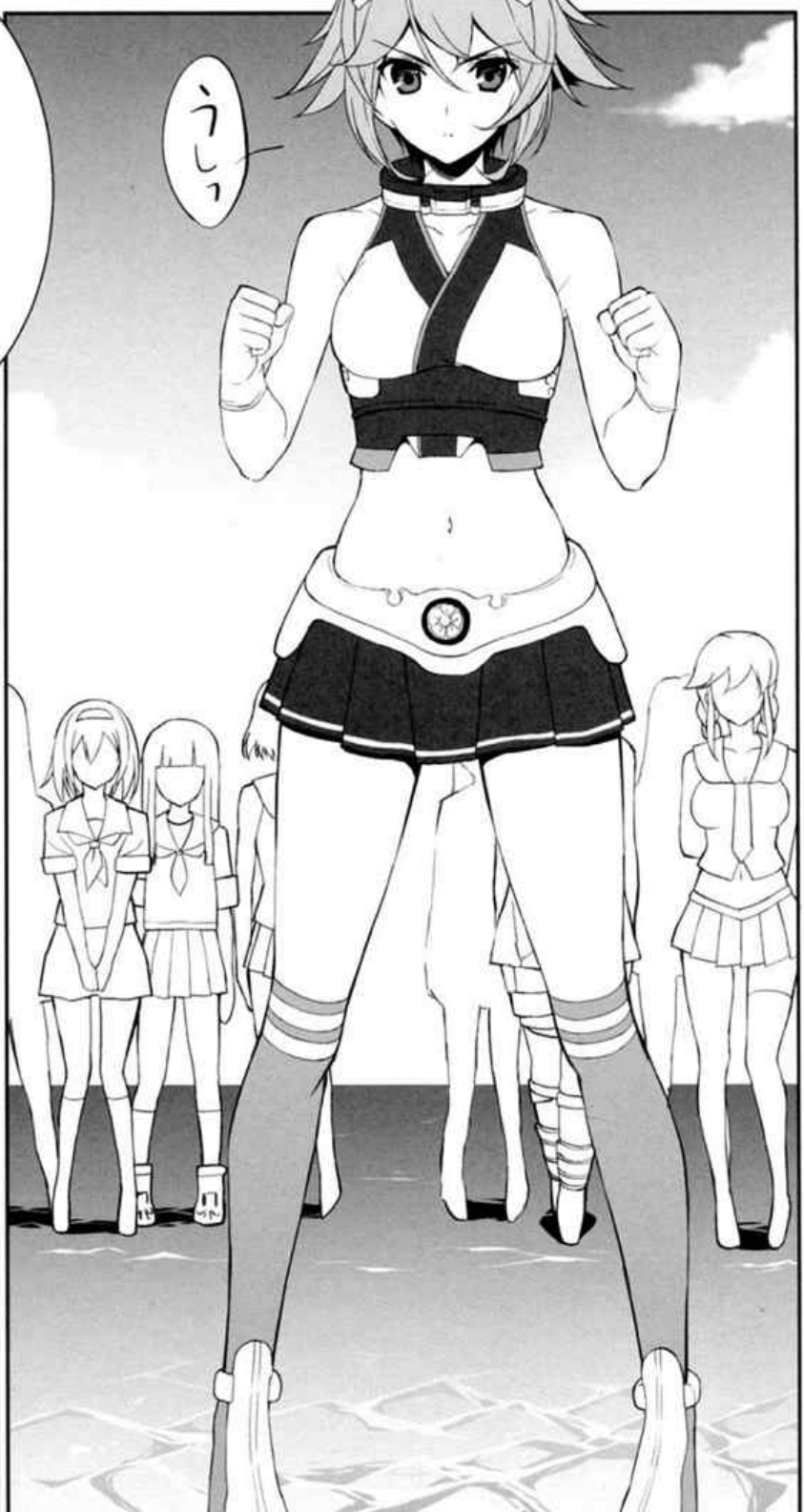
今日は誰が  
相手だろうな...

うっ

戦艦金剛!

えっ  
金剛...!?

がっ





金剛型1番艦—  
!

完成して  
いたのね…!



霧島の姉妹艦



いじめ…た？



あなたデスね？

妹の霧島を  
いじめたのは

！



自分を棚に上げて  
良く言うわね

むしろあなたの  
妹さんじゃない  
のかしら？

どわ...

私にひどい事を  
したのは。



わたしの姉は  
見殺しに  
されたのよ。

絶対に  
許さないわ。



あなたの妹が  
お姉ちゃんを  
殺したのよ...!!











ひびく...

演習にかこつけて  
私を殺す気...?



わたしが気に入らないなら  
...やんなさいよ。

くやしいけど  
私の負けよ

本当は  
あなたこそ  
轟沈させて  
やりたかった…

霧島にも私と  
同じ気持ち  
を  
味わわせて  
やりたかったわ！





ごめんなさい



悲しい事だけど、  
あなたのお姉様は  
帰ってこない。




これが戦争  
なんででしょうか。

悲しみが連鎖を  
起こしてゆく。



演習は終わりデス。

私はあなたを  
憎んでなんかいない…。



あなたがどう  
思っても…

私は…  
霧島を  
許せない…

陸奥さん！

全部  
誤解なんです！

あの時は…  
雪風は轟沈寸前で  
気を失ってたから…  
本当のことを  
知らなかったんです！



どうどう…？



…どう  
いきさつなんです…

私達は知ってたけど、  
話が大きくなって  
しまっていて、  
言い出せなくて…





霧島さんは  
悪くないんです…!!

霧島さんは  
最後まで  
長門さんの事を…!!



ここまで来れば  
大丈夫よ

…あとは  
あなたたちだけで  
帰れるわね?

霧島さん?  
まさか…

みんな  
気をつけて…

やめてください  
霧島さん!  
戻ってももう…!!

やっぱりダメなの

私には長門さん  
を見捨てるなんて  
できない

必ず長門さんを  
連れて帰ってくるから



鎮守府で待ってて

そうだったの…？



遅すぎるのは  
わかっていただけ

あの子は  
行かなければ  
ならなかった…



陸奥さん、  
これを…

これは…

長門さんの  
装甲の一部デス

あなたにお渡し  
しておきます

戻った海域に  
残っていたのは、  
この装甲だけでした…

あの子、ああ見えて  
弱い子なん德斯



直接あなたに  
渡したかった  
みたいだけど、  
できなくて

あの子、  
泣いてました


初めて会った  
私の妹は  
怯えて泣いてました

自分には抗えない、  
大きな運命の  
渦に飲まれて。



私は家族だから  
わかります

あの子はとつても  
優しい子デス



あなたにも  
わかるでしょ？

だって  
仲間なんだから



お願いシマス

長門さんを  
救えなかった  
あの子を  
許してあげて

怖がりなあの子を  
守ってあげて

ビツゲ7

あなたは  
強い人デスから…



お姉ちゃん——



綺麗な海…

長門さんは  
ここからの景色が  
好きだったわ。







わたし、負けない。

長門さんにも負けない  
立派な戦艦に  
なってみせる



お姉様や、  
仲間たちが  
いるから

もちろん  
あ、あなたも  
よ…？

ちいっ

お姉ちゃん

今までありがとう

見えてますか

お姉ちゃんが  
大好きな海は

今日も変わらず

広く美しく、  
蒼いでしょう—？

いたた…

かほ—ん

今日も  
やられちゃった…



……  
ゴメンナサイ  
おねえちゃん…

また油断したな、  
陸奥。



しっかりしろ

いつまでもお前を  
守ってやることは  
できないんだぞ。


いつか私が  
いなくなる日は、  
きつと来る。

そんなこと  
言わないで！



お姉ちゃんが  
いなくなったら…


私は…



その時は陸奥、  
お前が皆を  
守るんだ


そんなの…  
無理だよ…

私はお姉ちゃん  
みたいになれない



たくさんの  
仲間がお前を  
支えてくれる  
じゃないか

今日だって、  
これからもずっと。



仲間のために  
お前は必ず  
強くなれる

大丈夫だ。



ビッグ7の  
私が保証する

お姉ちゃん

もう弱音は  
はかないよ

だって私は  
ビッグ7

この悲しい戦いは  
私が必ず終わらせます





この鎮守府の  
仲間たちと一緒に――

## 初出

SEVEN1	2013.12.31	コミックマーケット86
SEVEN2	2014.8.17	コミックマーケット87
SEVEN3	2014.10.26	サンシャインクリエイション65

こんにちは、フミオです。

2013年冬に頒布した「SEVEN」は、  
全体の構想はあったものの、時間が無くて  
形にできる所まででまとめたものでしたが、  
続編を重ね、最終的に約70ページにわたる長編となりました。  
同人でこんなに描いたのは初めてです。

そもそも最初の構想では、長門を見捨てる決意をするのは  
陸奥でした。家族であり、戦友である長門を失う事で  
また強く成長する陸奥。その覚悟に戦慄する霧島、  
みたいなのを描こうと思っていたのですが…

「SEVEN」頒布後に、見捨てる役は霧島にしてもらったほうが  
おもしろくなるなーと思ったら想像してたよりも長く  
なっちゃいました。

でも同人で全年齢の漫画描くことも多分始めてだったし、  
大好きな艦これだし、とても楽しく描けました。

皆さんにも楽しんで頂ければ幸いです。

それでは、また！





SEVEN総集編

発行 フミオ(裏FMO)

2014.12.30 コミックマーケット

[mail@urafmo.sakura.ne.jp](mailto:mail@urafmo.sakura.ne.jp)

<http://urafmo.sakura.ne.jp>



Complete Edition

2014 winter URA-FMO